

Washington州の強化運転免許証または強化身分証明書の申請

州法Real IDに準ずる文書

このチェックリストを参考に、Department of Licensingオフィスへの訪問を準備してください。
以下の分類に一覧されている文書を用意する必要があります。

強化運転免許証または強化身分証明書を取得するために必要な文書

- すべての文書は、発行機関によって認定済みの変更していない原本、改正されている認定済みの原本、または正謄本である必要があります。記載がない限り、複写またはオンライン印刷物は受理されません。
- 名前変更の証明書を提出しない限り、EDL (Enhanced Driver License、強化運転免許証) / EID (Enhanced ID、強化身分証明書) は市民権証明書に記載されている登記上の氏名で発行する必要があります。以下の3番のセクション「3. 氏名の変更 (該当の場合)」をご覧ください。
- ソーシャルセキュリティ番号が必要です。カードは必要ありませんが、大人と未成年の申請の場合、番号を提出していただきます。

1. 米国籍

以下のいずれかをお持ちください。

- 市、郡、または発行の認定済み米国出生証明書 - 病院の証明書は受理できません
- アメリカ合衆国国務省 (U.S. Department of State) 発行の出生証明書 (Consular Report of Birth Abroad)
- 有効で、期限が切れていない米国パスポートまたはパスポートカード
- 米国籍証明書
 - 米国籍証明書
 - 米国籍帰化証明書

2. 本人確認

以下のいずれかをお持ちください。

- 現在の有効なWashington州運転免許証または身分証明書 (期限切れの場合、事務所で更新できます)
- 公務員 (連邦、州、郡、地方自治体) 身分証明書
- 18歳未満の申請者の親/保護者 (以下、セクション「5. 未成年者」参照)
- 有効な州外運転免許証または身分証明書
 - 有効で、期限が切れていない米国パスポートまたはパスポートカード
 - 米国籍/帰化証明書
- 有効な米国ミリタリー身分証明書

3. 氏名の変更 (該当の場合)

現在の氏名が身分証明書および国籍文書上の氏名とは異なる場合は、必要に応じて2つの氏名を関連付ける以下の文書を可能な限りお持ちください。

- 氏名の変更を示す裁判所命令 (提出および認定済み)
- 新しい氏名を示すまたは氏名の変更を承認する離婚判決 (裁判所によって提出および認定済み)
- 結婚証明書 (提出および認定済み) - 教会または結婚式場のフォームは受理できません。
- アメリカのパスポート
 - 米国籍証明書
- アメリカのパスポートカード
 - 米国籍帰化証明書

4. Washington州の居住地の証明

以下から2種類の文書を、氏名とWA州の現住所を記載のうえ、ご持参ください (私書箱は不可)

- WA州の身分証明書/運転免許証または配偶者のWA州の運転免許証/身分証明書 (結婚証明書または期限切れではないミリタリー身分証明書)
- WA州の車両、船舶、ユーティリティートレーラーの所有権または期限切れではない登録書
- 公共料金 (電気、ガス、水、下水道、ごみ) 請求書 (印刷物可)
- 電話/ケーブル/携帯電話/インターネットの請求書 (印刷物可)
- 自動車、住宅、または借家人の保険証券または請求書
 - 消印が押されている私信

5. 未成年者

18歳未満の場合、米国籍、身分証明、居住地証明を示すすべての書面が必要です (居住地証明は両親、または保護者の名前で構いません)。

両親または保護者は次に従ってください。

未成年者本人との続柄を示す以下のものを持っていく。

- 未成年者と同伴でライセンス発行オフィスに行く。
- 申請に署名する。
- 上記のリストの中から自分の身分証明書を持ってくる。
- ソーシャルセキュリティ番号を提出する。
- 認定済みの出生証明書
- 認定済みの養子縁組書類
- 保護者およびEDL/EIDの特別な許可を命名する認定済みの裁判所命令

EDL/EIDの要件に関する詳細については、ウェブサイト www.dol.wa.gov を参照するか(360) 902-3900までお問い合わせください。